

令和5年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰
被表彰者事績概要（※順不同・敬称略）

個人の部（青少年指導者）

名前	住所	活動及び業績
いしだ とよき 石田 豊喜	明和町	長年、明和町修正校区の育成活動及び明和町青少年育成市民の会本部の本部役員、明和町スポーツ少年団役員、交通安全協会明和支部の代表など、地域のリーダーとして活躍された。大型ショッピングモールのパトロール等に積極的に参加されている。また、斎宮校区青少年育成会の副会長として、青少年の健全育成・非行防止活動に多大なる貢献をされ、現在も幅広く活動されている。
かわべ かずひこ 川邊 一彦	伊勢市	桜浜中学校区青少年健全育成協議会の広報委員として、「北濱村を回顧して」の小誌を基にした記事を掲載し、地域の歴史や伝統文化等の継承に貢献した。さらに令和5年1月、伊勢市長への「ICT機器での未来の地域学習報告会」等において、北濱村の歴史が記された資料や伝統行事を子どもたちへ繋いでいくためにICTを活用した北浜まちづくり会議の取組を報告するなど、地域にとって多大な貢献をされている。
やまぐち たくお 山口 卓男	伊勢市	平成9年の五十鈴中学校区青少年健全育成協議会の立ち上げから活動に参加され、翌年4月会長に就任された。以来令和5年3月まで25年の長きにわたり会長を務め、五十鈴中学校区の青少年健全育成活動の先頭に立って尽力された。その間、青少年の啓発活動、薬物乱用防止に関する啓発活動、研修会開催、会報の発行など多くの活動を実施し、青少年の健全育成に大きく貢献された。
みやま かつゆき 宮濱 克行	鳥羽市	鳥羽市PTA連合会の代表として平成4年6月から鳥羽市青少年育成市民会議運営部員として携わり、事務長、副会長を経て、平成13年7月から会長として青少年育成市民活動に取り組まれた。また、市人権教育研究協議会理事、市虐待防止ネットワーク協議会役員、スポーツ推進審議会委員、社会教育委員など積極的に取り組み、他の会員の模範となっている。

<p>やまぐち さき 山口 幸祈</p>	<p>名張市</p>	<p>中学1年でジュニアリーダーとして名張Kidsサポータークラブに加入し、子どもたちにゲームやキャンプの指導等を積極的に行われた。令和4年に会長に就任し、子どもたちのお姉さんの存在として活動を続け、さらに名張市青少年育成市民会議の理事としても会の運営に参加し、青少年健全育成に伴う体験活動等にも積極的に取り組まれている。</p>
<p>おぐら あきお 小倉 章生</p>	<p>尾鷲市</p>	<p>平成21年より尾鷲市少年指導委員として活動を開始し、尾鷲市の青少年育成、非行防止に尽力され、平成28年度より尾鷲市青少年育成市民会議の代議員に選出。平成30年度までの3年間監事として、令和元年度からの5年間は副会長として、少年の主張紀北地区大会、イス作りやカプラなど地域間交流行事、みえこどもの城事業との連携行事などの活動にも携わっている。</p>
<p>はまぐち ひろし 濱口 宏</p>	<p>紀北町</p>	<p>紀北町青少年育成協議会の前身である海山町青少年育成町民会議に平成9年から所属し、昨年度まで通算5年間会長を務めたほか、副会長などの主要役員も歴任された。夜間パトロールや教育講演会、親子ふれあい事業など各種事業に積極的に参加された。現在も理事として協議会の活動に積極的に参加するなど、長期にわたり青少年の健全育成に多大な貢献をされている。</p>